

平成31年度 長浜市国民健康保険料率（案）について

県が示す平成31年度の標準保険料率は、平成30年度に比べ、平均世帯で8.0%引上げとなりますが、上昇率が大きいいため、激変緩和策として国保財政調整基金から約1億2千万円を取り崩すことで、今年度は引上げ率を平均世帯で5.0%に抑制します。

その結果、平成31年度の保険料率を以下のとおりとします。

\* ( ) は平成30年度の保険料率

	医療保険	後期高齢者支援	介護保険
所得割	7.10% (6.51%)	2.40% (2.33%)	2.31% (1.90%)
均等割 (1人あたり)	25,500円 (24,500円)	8,300円 (8,800円)	9,900円 (9,600円)
平等割 (1世帯あたり)	19,800円 (18,300円)	6,400円 (6,500円)	5,900円 (4,500円)

・所得割・・・(前年度所得-33万円)×料率    ・医療保険分・・・被保険者全員が負担

・後期高齢者支援分・・・被保険者全員が負担    ・介護分・・・40～64歳の被保険者が負担

保険料上昇要因

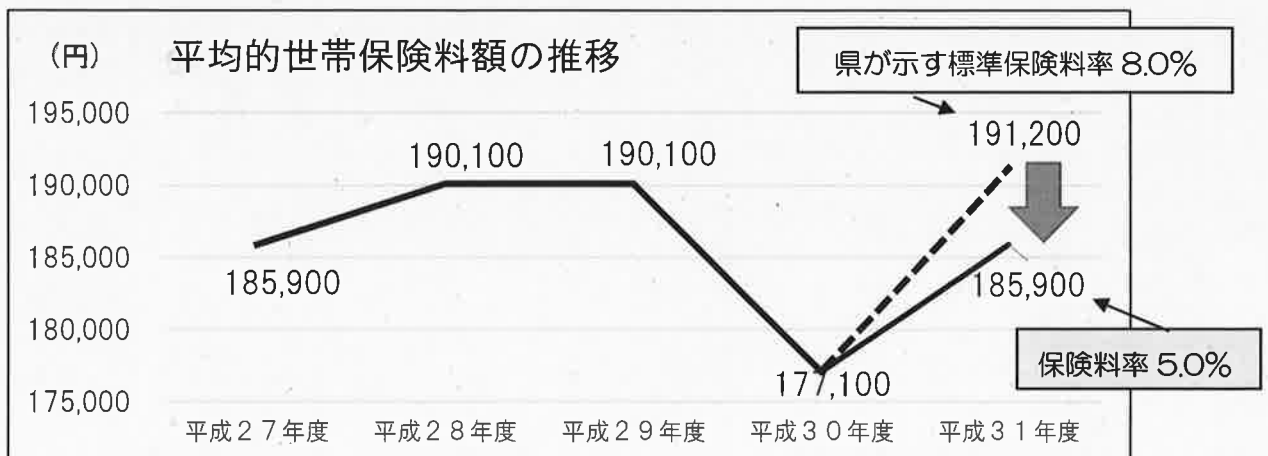
- ・医療費                      県全体    2.7%増
- ・後期高齢者支援金        県全体    4.0%増
- ・介護納付金                県全体    3.8%増
- ・被保険者数                24,367人    (前年比 1,008人減)
- ・平成31年度平均所得は前年度比横ばい

今後の見通し

人口の高齢化に伴い、医療費の上昇に加え、後期高齢者支援金及び介護納付金の負担上昇が今後も続くことが想定されます。また、長浜市の保険料は、県平均標準保険料率よりも低いため、平成36年度以降の県内保険料統一時には保険料の上昇が見込まれます。このことから、県平均標準保険料率を見据えつつ激変緩和を図っていく必要があります。

【参 考】

平均世帯（65歳以上夫婦2人世帯、所得130万円）の年間保険料 185,900円



## 県内市比較モデル(長浜市の平均的な世帯での試算)

平均的な世帯(65歳以上夫婦2人世帯、所得130万円)

	被保険者数 (人)	平成30年度 現行料率	順位	平成31年度 標準保険料率	順位	他市が据え置いた場 合のH31保険料率 (案)	順位
大津市	69,102	191,060	5	209,977	1	191,060	5
彦根市	21,680	189,520	6	198,379	4	189,520	6
長浜市	24,367	177,148	11	191,246	9	185,900	8
近江八幡市	16,114	193,781	3	205,319	3	193,781	3
東近江市	22,928	187,570	7	189,360	10	187,570	7
草津市	24,111	176,150	13	205,810	2	176,150	13
守山市	14,684	176,380	12	189,260	11	176,380	12
野洲市	9,693	194,687	2	197,430	5	194,687	2
湖南市	10,979	179,620	8	184,990	13	179,620	9
甲賀市	18,123	177,740	10	195,700	6	177,740	11
高島市	11,933	200,850	1	186,696	12	200,850	1
米原市	7,237	178,338	9	195,543	7	178,338	10
栗東市	11,269	192,417	4	193,849	8	192,417	4
平均		185,789		195,658		186,462	
滋賀県		185,372		197,890			